

問17 コンパクトなまちづくりに関するご意見等を自由にご記入ください。
1.コンパクト・プラス・ネットワークのまちづくりについて
『郊外の切り捨て』にだけはならないで欲しい。
さっさと自動運転車をメインに据えた街づくりを考えるべき。電動の自動運転タクシーやバスが充実すれば、郊外でも十分暮らしていけるはず。そのために必要なインフラをそろえるほうが早い。
大いに推進してください
コンパクトで便利はいいけど、そこに人が集中してしまうんじゃないかという懸念があります。そして多すぎる人は、時に治安を悪くもします。そして郊外やまちなか外は人が減り、より不便になりそう。倉敷駅周辺だけじゃなく、ブロックに区切って、コンパクトな街をあちこちに欲しいです。また「まち」であっても緑は欲しいですね。人工物ばかりだと、心が荒んでいきますから。
誰でも駅周辺にストレスなく移動できる環境が整わなければ絵に描いた餅に終わるでしょう。つまり、十分な駐車場と駐輪場(シニアカー含む)の整備は必須です。
そのことはよろしいが私は自分の家に住み続けたい。
中心市街地をコンパクトなまちづくりにするのなら、イメージ図の車の移動は公共交通機関を中心に移動手段を整備するのが良い、しかし物理的な制約から道幅は広くできず、新しい移動空間は地下のトンネルしか選択肢はないが工費が嵩み不可能なので、自家用車の市街地への乗り入れを制限する必要がある。また歩行者、自転車の安全を優先するのなら、ヨーロッパの各地で進めている20キロ規制を導入することが現実的である。
まちなかも大事ですが、中山間部・郊外の資源は重要である。これらの地域での暮らしをどうするかが重要ではないですか!!
多くの人が集まっているいる場所は、好まない、
買い物、病院、憩いの施設など、拠点を一点集中じゃなくて、何か所かの地域に作ってほしい。
理想的なコンパクトな街づくりは、そこに移り住める人たち、そして行政の皆さんにとっても理想的で、かつ効率的な街づくりであることは理解できます。ただ、長年そこに住み、加えて十分に年齢も重ねてしまった今は、行政の皆様に見守られながら、可能な限り安住のこの地で静かに終わりたいな、と思っています。
コンパクトシティは何百年経っても実現不可能でしょう。公共交通機関に頼らない、自力で移動できる新しい移動手段が普及しやすい環境整備に力を入れるべきです。
その都度住民の理解を得て推進してほしい
まちなかにばかり便利で快適な条件を整えて誘導するとあるが、周辺部に暮らす人々の暮らしはどうなるのか？問16の中には盛り込まれておらず、農漁村地帯等の切り捨てになるのではないかと？まちなかを便利・快適にするのはいいが、周辺部に暮らす人々も、同様のサービスを受けられるような制度・インフラの整備が必要であると考えます。
人それぞれ住みたい場所があり、ある程度の年齢になると慣れたコミュニティから引っ越すのも負担になる。食料安全保障を見据えて、農業など第一次産業で十分やっていける仕組みにしてほしい。それなら比較的不便でも生計が立てやすい。コンパクトにしてもコンパクトでない場所が荒れ放題になるなら何も意味がない。
コンパクトシティ化を目指す事は大切だし必須と思うが、日本の土地利用政策では難しいのでは。
コンパクトなまちは、快適だろうと思う反面、1人トラブルメーカーが発生しただけでも、逃げ場が無くなる気がする。現在、駅近くで静かな住宅街に住んでいるので、この環境を守りたい気持ちの方が強い。
アンケートにあたり、「まちなか」「沿線」といったイメージも必要ですが、それに向けた既存の住宅街や店舗、公共施設の移動・変更をどう行うか、また計画はどのくらいの年月でマイルストーンはどこに何を置くのかなどの情報があつた方が、「必要か」「必要でないか」の適正な判断ができるのでは、と感じました。
集中して良いことと悪いことがあり、密集することによって自然の豊かさなどを感じられる機会はとでも減ると思います。各人の求める環境もそれぞれなので、臨機応変に考えることも必要です。

<p>コンパクトまちづくりにはハード面の対策が主流であるが、コミュニティーが気持ちよく十分出来るようなくみが重要である。「よそ者」による岡山県人の人間性は必ずし優れた評価はされていない。コンパクトになればなるほど地域の人間関係は重要度を増す。この地に移り住んできた人が、定年後に他の地域に移住してしまうケースの原因が地域人間関係であることが多い。難しいが避けて通てはならぬ課題である。</p>
<p>”コンパクトなまちづくり”理想と言うか願望であって、実現には程遠いと感じます、他にもっと必要な事がある様にも思います、少しでも住みよい街づくりも大切ですが、日々の暮らしの事を考えるだけで精一杯で、暮らしの事を考えるのではなく、他の事に目がいくような、余裕のある生活が出来れば、コンパクトなまちづくりは、理想と言うか夢の様な気がします普通につつましく、何事もなく暮らしたいと思います。</p>
<p>交通の便利は良さそうですが私は現在田舎に住んでいるのゴミゴミした所はどうも！</p>
<p>高齢になったらまちなかに住みたいと思う</p>
<p>まちなかに全員が移住できるわけではないのだから、中心部以外の過疎化を進めるだけの安易な政策だと感じざるをえない。</p> <p>ポツンと一軒家の番組をいつも見ているが、これからの国土はへき地に住まないでコンパクトな集落に集まるべきだ。インフラの維持がたいへんになって来ている</p>
<p>コンパクトは良いが、加齢してくると家をうつりにくくなるので、今の街区はそのまま住み易くなったらいいと思います。</p> <p>車に頼らない生活が出来るのが一番ありがたいのですが、バス路線は利用できない地域です。(西阿知)今の人は歩けなくなるまで車に乗るので、元気うちに車から公共交通に移動できるようにしたほうがいいと思います。</p>
<p>すぐ町中に住もうとするのはいかがなものか。周囲の環境から町は成り立っていることを理解してほしい。山できれいな空気や水が生まれ、田んぼや畑で食べ物が作られ、町へ運ばれています。ショップで食糧は買えばよい、空気や水はタダだという考え方は間違っています。それを支えるたくさんの人の努力があるのです。農業を生業としている自分は、このアンケートには一方的視点の考え方を感ずます。</p>
<p>コンパクトということは結局一部の対象者のみが享受する施策なので、こじつけなどではなく、市民全体にメリットのある施策を考えて欲しい。</p>
<p>今住んでところが住みやすいと思っています。</p>
<p>一口に云われますが、具体的に人口規模とか地域規模(面積)とかをどのように考えているのか、具体的に又は、大雑把でもよいので示してもらわないと絵に描いた餅になってしまう恐れがあります。</p>
<p>コンパクトな町づくりが理想的ですが、長年住んでいる住居や近所付き合いなどの愛着があります。年齢を重ねていくと健康不安や経済的なことなどいろんな問題が出てくるので、そのためにこそ便利で安心できるな住みやすい町がよいと思いますが、引っ越すことは現実には難しいと感じます。</p>
<p>自分の老後を考えると、コンパクトな街が必須と思いました。</p>
<p>コンパクト街創りは絶対反対。そんな小さくまとめることよりも倉敷市の人口をいかに増やしていくかの政策を考える方が先ではないのか？いくら日本の人口が減少傾向と云えど増えている街も有る。減ることを前提にしたマイマス思考で政策を推進するのは如何なものか？もっと他に知恵を絞ることが有るのではないか？</p>
<p>車の運転ができなくなり、自転車を活用したり、路線バスを利用したりしています。将来自転車にも乗れなくなったらと不安です。買い物等はお金がかかるけれど、宅配を利用できるけれど、ゴミ出しができなくなるのが一番に困ることだと危惧しています。</p>
<p>コンパクトなまちづくりには理解があるが、駅や中心部にマンションばかり立ち並ぶことについては反対。</p>
<p>いろいろなものが近くにあると何かと便利だと思う。</p>
<p>人口減少化 地域の高齢化を特に感じるようになりました 生活環境のコンパクト化は良いことですが郊外ではインフラ整備や商業設備(スーパーなど)は対応できないと思います</p>
<p>市民の皆の協力、理解が必要だと思います。理想ばかり言ってもまとまらないと思います。</p>

コンパクトにしたら、その地域だけで良くなるのでは？周辺地域はどうなっていくのでしょうか。
あまりコンパクトにし過ぎると、地方や郊外の過疎化が深刻な状況になるので、程々程度で街づくりをした方が無難です。最近の家屋の気密性、防音性が高くなったとは言え、街中の騒音は精神に異常をきたす事があるので、集中的に人口を増やすとまた違った問題が浮上すると思う。犯罪も増える可能性もあるし。
徒歩圏内に色々ある
コンパクトな町づくりは人が集まって助け合えれば良いのですが治安が心配です。大勢の人が押し合いへし合いとなると弱いものからはじかれてしまいます。どうゆう形にしるリスクはつきものですが…
田舎は田舎でいいところもある。
整備されたコンパクトなまちも良いと思うが、私自身は少し不便な状況があってもその不便を感じながら日々を楽しめる生活を送りたいと思う。何もかも満たされると人は受け身になって努力しなくなるから。
年取ってからの環境変化は大変だと思います。住み慣れた場所が心地良い環境になれば一番良いのではと思います。
コンパクトな街づくりを推進するなら、なぜ合併しまくるのかわからない。倉敷市は、地区ごとにまとまりがあるので、それを生かしたまちづくりにしてほしい。倉敷市役所周辺をまちの中心とは思っていない。地区ごとの中心地がそれぞれのまちの中心になるような街づくりを望む。
必要とは思えど、皆我儘ですからメリット示さないと無理でしょう。そのメリットは無駄使い(偏った税金の使い方)になるものになるでしょう。
家を購入する際は、歳を取った際の事を考えていなかった。原付に乗れないようになったら買い物や通院に不便な場所なので、将来を悲観している。早く実現したらよいと思う。しかし、そこへ住めるかは経済面で難しそうだ。
後期高齢者になっての生活をいろいろイメージする歳になりました。自立した生活がしやすい土地に移る方が良いかと考えたり。交通、医療、心配です。
基本的には賛成ですが、田舎から動けなかったり、中心部に住むことが難しい人も多いと思うので、それだけが必ずしも正解かは課題も残る気がします。
コンパクトで市内のみならず市外へのアクセスも良い文化都市希望
とても良い取り組みだと思います
コンパクトなまちづくりの場所と 今でも交通不便な田舎。その差は、どうするのか？
立地適正化計画では街中に集中してしまうイメージですが、市街地周辺が取り残されるようです。周辺になんとか不安が残る。
自分が車に乗れなくなったときという視点でみると中々よい取り組みかと思ったが、まちなかに施設や人が集まると渋滞や混雑などの心配もある。今の住まいでも、買い物などに行けるコミュニティバスの充実やこれからますます発展するであろう配達サービスで賄えそうな気もする。
コンパクトな商業施設や、身近な公園などがあったら良い
現在のところ、体力も大丈夫だが、今後、高齢者となり動きづらくなってきたときに、どのように対処するか。自分自身も考えておかなければならない。また、コンパクトなまちづくりに期待するところでもある。
倉敷市という街が好きなので年をとっても住み続けたいと思っています。自家用車を運転しなくても生活に不自由しないようなまちづくりを進めてもらえると、将来的に考えても安心ですし期待しています。
水島駅より東側から広江までの間の地区は、路線バスは減便し、車がないと不便な地域になっています。そんな中、コンパクトなまちづくりというのはどんな感じなのか予想がつきません。これからの進展を楽しみにしています。

<p>公共施設や交通機関の整備も必要ですし、医療機関や文化施設もあればと思いますが、あまりに集中し過ぎでも問題になるかと思います。</p>
<p>コンパクトで便利な生活が出来そうですね。</p>
<p>住みやすい町にするのは、いいことだと思います。</p>
<p>まちなかは魅力的だけど、その分家賃も高くなる。郊外と大差ないくらいにして欲しい。</p>
<p>高齢化が進んでいる状況で、コンパクトな街づくりは大変重要ですね。</p>
<p>コンパクトに作って中心に住める人のみのことしか考えるのではなく、市内どの地区に住んでいても住みやすい環境を作るべきだと思う。少数の人のみのことしか考えない自己満足的にしか思えない…田舎の人間が不便な方を改善すべきだ。</p>
<p>理想的な街づくりですが、現状郊外や山間部に住んでいる人を無償で街なかに移住させることは無理。これから住んではいけない場所を特定したり、住んでも良い場所を特定しなければただの絵に描いた餅。今からでも手をつけるべき。かく方面から大反対が起きるでしょうが50年先の事を考えて今やるべきです。</p>
<p>人口減少時代にぜひ必要な施策だが、郊外の固定資産税を高額、駅周辺を低額にして、強制的に移住を促進しないと実現しない。</p>
<p>住みたいけれど現在の家があるので、施設を探すより方法はないと思いますが、私たち世代は、多いのでそれも無理だと思っています。</p>
<p>いずれ車に乗れなくなったとき買い物通院に気軽にいける街に住みたい</p>
<p>公共インフラを維持するためには、町のコンパクト化は必須市だけではなく国が主導しておこなうべきと考える</p>
<p>コンパクト、プラス、ネットワークの計画が、将来実現できるといいなと思うが、現実的には難しいと思う。まちなかは、今でも土地代も家賃も高いし。住み慣れた土地で、のんびり老後を過ごしたいと思うが、まちなかだと騒々しいだろうし、何かを我慢しなければならず、将来が不安だ。</p>
<p>コンパクトシティを推奨すると私が住んでいるような郊外地域は確実に衰退するだろうが、将来的に人口が減少することは目に見えているので一部地域のみ集中してインフラを整えて居住させるというやり方はやむを得ないと感じる。</p>
<p>郊外との差がはげしく出てしまいそうだな、と思う。</p>
<p>過疎エリアからの転居等にて都市部集中型のインフラ整備が必要だと思います。限界集落に若者を移住させる予算(インフラ整備等)をとるより遥に経済的だと思います。</p>
<p>少子高齢化が急速に進んでいるのに、対策が遅れていると思いますので、すみやかにすすめて欲しい</p>
<p>仕事場へ行くのに市役所の近くを通っています。いろいろな物を集約することで、大渋滞がおきます。そんなのイヤです</p>
<p>生活は個別に出来て、近くに人と交流が少し出来るような場所があったら良いと思います。</p>
<p>コンパクトなまちづくりは必要。だが、そこ以外にも暮らす人々は必ずいる。そのことを置き去りにしないでほしい。</p>
<p>倉敷駅周辺に集めても道路が混雑するばかりで街(倉敷市)としての広がり無く将来的に取り残された倉敷市になってしまう。今でさえ道が混むから、倉敷市駅周辺から企業が逃げていってる現状が把握できていない。今では福山市にも負けた町、総社市に追いつかれ抜かれるかもしれない田舎町でしかない。駅のない所に施設を作り公共機関で繋げて街を大きくする。</p>
<p>生きていうちに完成させてもらいたいです。</p>
<p>転居するとき、問題になるのは土地と住宅。今の土地や住宅を手放して、住みたいところで新しく入手できるのでしょうか？手続きや金額がどうなるのか、具体的にわかるまでは、考えられない。</p>
<p>病院など、街中にあるのは便利だけど、混むので、街の中心じゃないところにもあって欲しいです。</p>

良い街づくりが出来ても、持ち家があるのに新たな居住資金が問題となる。
徒歩10分圏内に病院、スーパーなどの生活に必要な施設がまとまると住みやすいと思います。
街中ばかりが充実していくと、少し離れた地域のバスの路線が減ったりスーパーが撤退したり、元々田舎に住んでいる人は街中に出ないと暮らせなくなるのでは？
時間にゆとりのない人たちは、家の周りになんでもあり、時間に余裕のある人は、交通機関を利用して生活できたら理想です。
住民の高齢化、人口の減少、限りある予算を考えれば、コンパクトなまちづくりは避けて通れない当然な施策だと思います。我々市民に、不便さを覚悟で住みたいところに住み続けるか、手厚い行政支援(予算配分)が受けられる地域(コンパクトなまち)に住むかの選択を求められる時代が近づいていると思います。ただ現状把握や認識ができず、自分の土地に固執する人たちも多数残るでしょう。時には切り捨てる決断も必要だと思います。
理想の話だと思う。頭で考えるほど簡単には作れないのでは。
コンパクトはよいが、混んでは好ましくないと思う…。施設ができれば駐車場が必要になる。従業員用も。それを駅周辺等に持ってくるのは厳しいと思う。駐車場が不要なほど公共交通機関を充実させるのも難しい…。コンパクトなまちづくりは、非常に難しい課題だと思う。
運転しなくても、あまり不自由を感じず、暮らしていけるまちづくりを目指してほしいです。
倉敷市はとても広いので、地区ごとに集約化した拠点が必要と感じます
絵に描いた餅にならないように。
コンパクトにした結果、誰も住まなくなった地域はどうなる？誰もいなくなった場所に住む高齢者はどうなる？市として本当にコンパクト化できる、するとお考えならば、実現可能な計画を複数提示し、そこから考えを集めた方がよい。今はただのアンケート
人口が減る中、資源の集中は必要不可欠だと思います。優先順位をつけていくことを皆で考えていくことが大事だと思いますが、個人の嗜好が重視されてきた社会で生きてきたので、難しいことだとも思います。
車が無くても過ごしやすい街づくりが必要だと思います。
コンパクトなまちづくり計画は大賛成です。
コンパクトなまちづくりは定住する人の増加につながると思います。今住んでいるところは駅周辺の賑わいに欠けますが、車があるととても便利です。駅周りの充実が欲しいです。
子育てがしやすい場所が多くあればいいと思う
誰もが心地よい
コンパクト化することで利便性が向上する反面、地価や家賃の上昇が懸念され、住みたくても住めない人が出てくると予想される。立地適正化計画は理解するが、適正化から外れた土地の地価の下落、空き家の増加、治安の悪化に対する対策は講じられるのか。倉敷駅周辺の市街化区域において不動産業者が過激な土地取引をするのではないか。
コンセプト自体は歓迎であるが、実際に住むとなると、費用等の面で困難ではないかと思う。住居費用がいかに抑えられるかがカギになると思います。
今現在ある程度の施設や公共交通網がある場所なら可能だと思うけど、それらのない田舎での実現は難しいと思う。
なので、自分が住んでる場所での実現は期待していない。
人口減少に伴うインフラの維持と無駄をなくすためには必要。
コンパクト？倉敷は郊外からの公共アクセスが不便で車必須の地域、駅の周りを発展させるより先に玉島や児島からの交通の便を良くする事が重要だと思います。その方が経済も発展するのではないのでしょうか？企業誘致も進めて人を増やす事が重要だとも思います。郊外からのアクセスを良くする事によってコンパクト街となった場所にも自然に人が集まるのでは？

<p>まとまって医療や買い物、商業施設が中心地にあり、そこまでの交通がどの地域からでもスムーズで、だれもが簡単に利用できるようになることが理想的なだと思えます。そして、魅力的な店をどんどん誘致して他の地域からもどんどん来てもらい倉敷市が活性化し、中心地が活発になって欲しいと思えます。</p>
<p>街以外の場所への配慮</p>
<p>計画から外れる地域はどうなるのか</p>
<p>人が多すぎても、どうなるのかなあ。</p>
<p>絵は理想の街だと思えます。が、現在の倉敷駅前が開発(駅からマルナカまで)や寿町踏切や、駅裏の区画整理は、何をしたいのか理解できません。立ち退きがありどうなるのか期待していたら、中途半端な建物や駐車場。寿町踏切も綺麗になっただけで不便なまま。駅裏も中途半端な建物ばかり。税金を使って何をしたいのでしょうか？周りでは同じ考えの方が多くおられます。一市民の愚痴でしかありませんが。</p>
<p>コンパクトにまとめるだけでは、地域によっては困る事もあると思えます。各地区、公民館単位くらいで整備する必要があると思えます。</p>
<p>倉敷市はコンパクトなまちづくりに最適な町だと思えます。</p>
<p>この計画案 何処がコンパクトなのでしょう。現状追随ではないですか？</p>
<p>いま倉敷市が考えている「まちなか」とは何ヶ所候補があるのか知りたい 倉敷駅周辺だけをもしも言っているならば、バスが減っている事、まちなかに出るまでに市の端からは時間がかかりすぎて利便性が悪い等の問題が心配。また現在利用している福祉事業所までが自家用車が無いと通えない場所にしか無いので、福祉事業所の立地がそこまでの移動手段確保も考えていって欲しい。福祉にも力を入れて欲しい</p>
<p>徒歩15分で、生活ができる。困ったときのコミュニティ。個が大切にできる環境。これらが備わった町があることです。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・現在住んでいる場所から新しい計画の場所に引っ越すのは、人間として嫌なはず。 高齢者だけを介護や金銭的にも住みやすい場所に移動させるのはある程度可能と考える。 ・将来、自動運転車等が発達すると立地を適正化しなくても便利になるので 現在の立地の中で便利になる手段を考えるべき。
<p>公共施設がある、スーパー、駅がある。</p>
<p>これから高齢化社会が進んでいくなかで必要だと思う。</p>
<p>コンパクトは大事だと思うが、まずは現状の交通渋滞を解消する必要があると思う。</p>
<p>「まちなか」に新たに施設を集約するのは、倉敷市が主導して再開発をしないと現実的に難しいと思えます。</p>
<p>コンパクトな街に住めるのはごく一部の人だけ。今住んでいるところで、市全体で生活を良くする取り組みをして欲しい。</p>
<p>徒歩圏内にスーパーや病院があると嬉しいです。</p>
<p>まちなかに施設が集中すると逆に不便な感じがします。公共の乗り物は地方独特のマナーの悪さがあり、なるべく利用したくないと思ってしまいます。</p>
<p>人口減少化社会とインフラの老朽化対策を考えコンパクトシティーは、必要で、公共施設の維持管理費削減につながる。</p>
<p>コンパクトなまちにすることで、移動が困難な人も生活がしやすくなるが、この中で完結せざるを得ない人が出てくることにより局所的な物価高騰が予想される。住居費や生活必需品の価格が高くなり、富裕層のみの生活空間にならないか不安である。また、高齢者や免許を持たない人に少しでも多く住めるように多数のコンパクトなまちができるとよいと思えます。</p>
<p>コンパクトな町は便利さや効率性を重視していると思えます。個人の住居環境の自由さを奪うこと無く郊外で過ごしたい人の生活インフラも確保して行けると良いと思えます。</p>

<p>日常生活、日々の生活が便利なのが第1だと考える。できるだけ、自分の力で生活できる街に暮らし続けたい。そう考えて徒歩圏内に病院、スーパー、薬局がある地区に家をたてた。公共交通機関を利用しやすければ、郊外でもアリだったかもしれない。いや、やはり、徒歩圏内がよいか？！</p>
<p>生活圏内に買い物や病院できる場所必要。</p>
<p>これから人口が減っていく中で、散らばって暮らすよりも絶対にいいと思う。子供が被害に合う事件事故を防ぐ事を絶対に第一優先、お年寄りの暮らしやすさは第二優先で街づくりをしてほしいです。</p>
<p>特に公共交通網や文化交流機能の充実はとても魅力的です。独り身になったり、車の運転ができなくなると、今まで利用できていたものが利用できなくなると、生活や遊びも生き活できなくなるのではと不安に思います。自分で運転できなくても、色々なものが充実している場所に行けるととても安心です。生活が苦しい方も利用できる設定も大切だと思います。いつも市民のためにお仕事をして下さり、有難うございます。</p>
<p>コンパクトなまちづくりの言葉がまず、わかりにくいように思います。上記の絵だけではイメージしづらいです</p>
<p>高齢になると移動距離が限られてくるので、家の近くにお店があるのは必須だと思う。総社市は結構必要なものがまちなかに集まっているので、次々用事がある時は、移動距離が少なくてすむ。</p>
<p>現在、バスの運転手不足などが問題になっていますが、公共交通は今後確実に細っていくと思います。一番の根底にあるのは人口減少だと考えます。コンパクトなまちづくりに並行して、もっともっと人口増への取組をお願いしたいです。</p>
<p>人や車が密集し過ぎないようにしてほしい。</p>
<p>資料が見にくいいため内容の見落としがあるかもしれませんが、これをしたとしても現状に変わりがないと思います。</p> <p>基本的に、便利などころには人が集まってきましたし、家賃も高くなります。居住地を誘導したとしても、すでに購入した土地や家を捨てて移動する人が何人いるでしょうか。アパートに住んでいたとしても引っ越しするのは大変ですから現実的ではありません。</p>
<p>既存の住まいの近くにコンパクト プラスまちづくりが実現されることを望む</p>
<p>発想は大変すばらしい。是非、将来実現して欲しいが、先祖代々の土地から離れられない人も多々おり、コンパクトなまちづくりに該当すればよいが、峠、由加、山村地域の人は結局取り残される。</p> <p>200文字では足りない。</p>
<p>日常生活で利用する施設がまとまってあれば移動しやすいと思うのでよいと思う。</p> <p>現状バスが利用しにくいので車を手放しても利用できるだけのバスがあることを期待します。</p> <p>ただ治安が悪くなるのが心配ではあります。</p>
<p>倉敷市のコンパクト・プラス・ネットワークの取り組みを初めて知りました。それだけでもモニターに参加して良かったと思います。この取り組みを知らない市民の方々に広く知らしめるにはどのようにしたら良いか考える必要があると痛感しました。私は、駅、大型商業施設、医療機関の近くで過ごせる現状を鑑み、自ら行動出来てネットも活用し防災面も安全な、誕生から終焉まで安心して生活出来る街創りを望みます。</p>
<p>コンパクトな町の中心に住むのは 老老介護などが可能で 施設に入らなくても暮らしていける 高齢者が優遇されるのが望ましい。若者も 皆で 助け合って 補い合って 暮らして行けたらよい。できないのが あたりまえ の優しさや ゆとりを持って 私も接して欲しいし 接したい。</p>
<p>2.公共交通について</p>
<p>公共交通機関が誰もが身近に使える環境作りを望みます。</p>
<p>今は運転できるし、自分の車があるからどこへでも行けるけど、運転できない年令に鳴ったり、足腰弱ってきたら、今住んでいる町だと難民になりそうで、ぞっとします。バスや電車の公共交通機関が自主返納者や高齢者には安く利用できるようにして利用人口を増やさないと、なかなか利便性は高まらないと思います。</p>

<p>倉敷市(岡山市含む)はバス路線が端まで快適に行き届いておらず、歩いて近いとも言えず、日中は走っていない等で不便である。交通事業者に働きかけて駅を中心に円周上のバス路線が有り、乗り換えでどの路線からも中心部へ行き来が出来る環状ルートのな運営へと変化させるべき。</p>
<p>公共交通網の充実 バスのコースの検討や、時間の設定等 障がい者やお年寄りの移動手段</p>
<p>病院、商業施設などへの交通の便利が大切。</p>
<p>・倉敷市バスの運用</p>
<p>公共交通機関の整備が一番かと思われる。大型バスの運行ではなく、バスもコンパクトサイズで、利用時間の多い時間帯には、数本のルートを確認するなどしてほしい。バスもステップの高低差があまりないようなもので、なるべくフラットな車両であってほしい。</p>
<p>営利企業(バス会社等)の利益追求企業に全く依存して、高齢者、子育て家庭等のハンディ市民への配慮ビジョンを企画しない倉敷市?。世間では、自動運転バスの開発をしている等の“積極的市役所“を、見かけます。数分歩けば、主要病院やショッピングセンター行きバス停を設けて“ハンディ市民“への生活支援交通システム構築を期待しています。是非買物、通院等で、繁華街に出掛ける事が可能な交通システムを構築して欲しい。</p>
<p>現実的にはその圏内に住める人ばかりではないので、そこへのアクセスのよさが大切だと思います。昭和後期のようなバス路線が豊富な状況が理想なのではと思いますが、なかなか難しそうですね。</p>
<p>今は車でどこでも買い物に出かけていますが、10年後には免許返納しないといけなくなると思うと、家から出かけることも少なくなり、今までのように友人と気軽にランチの待ち合わせもできなくなり、とても寂しいです。 乗客の乗っていない路線バスを見ると寂しくなりますが、免許証返納するともっと気軽に利用できるタクシーの補助金制度も今後続けていって欲しいです。</p>
<p>公共交通機関を利用せずにまちなかに行きそう。そうなると渋滞がイヤになって何で集約させたの?って思うと思う。交通機関利用の支払いを安くしたりサービスを追加してみてもどうか? 買い物も沢山買いたくても荷物が重たい→何が利用しやすいか?→自家用車だと思ふ。住み慣れた町に住み続け免許返納の時になってわざわざ高いマンションを買って住もうという気がない。不便でも家族に助けてもらいながら死んでいきそう。</p>
<p>先日、シティライトスタジアムにバスを利用しましたが、車内は地元では考えられない混みようでした。公共交通機関の重要性とあり方の問題は難しいですね。私の住む団地には、自動販売機、郵便ポスト、コンビニ、公園等何もありません。先日、直接議会の先生にお願いして道路の白線を引いて頂きました。信号機はコストがかかる為却下です。コンパクトな町づくり構想素晴らしいですね。上手いくと良いですね。</p>
<p>路線バスも通ってないところも多く、自動車に乗れなくなることを考えると、タクシーをもっと利用しやすくなって欲しい。</p>
<p>バスは使いづらい。時間通りにこない、渋滞がある、バス停で待つのはしんどい(駅は屋根、いすなどあるので)</p>
<p>安心して住める、交通網もそこそこ充実していること</p>
<p>全ての市民に、営利企業バス企業に頼らず、老人が利用可能な、主要病院、主要商店街(センター街)に、行くことができる、生活維持市営バス網を構築してほしい。倉敷、水島、玉島、真備等の地域の拠点行きの循環バス網を構築する。有力他市では、自動運転バス網の構築を目指しているとニュースで見た。老いたら、運転免許証を返納だけ、叫ぶ前に、高齢者充滿倉敷市の到達前に、高齢者生活対応の交通システム構築の樹立を願う。</p>
<p>倉敷市のような地方地域はやはり自家用車のような個人単位の移動手段は必須。ただ、学生さんや年配の方々(免許不所持の方も含む)を守るためにも公共交通機関も大切だとは思っているので、共存は必要。これを維持するのに金銭的問題が出るのであれば、税金等の支援も惜しみなく必要だと思ふ。</p>
<p>公共交通機関を充実させてほしい</p>
<p>公共交通機関の充実が最優先課題だと考える。とくに水島は自家用車がなくては生活できない。</p>
<p>郊外からの倉敷市街地へのアクセスのしやすさには課題があるように思われる</p>

免許証を返納を余儀なくする事態に成った時には公共の交通機関の整備が必要と成ります。コミュニティバスは本数が少ないので時間が無駄に成る。タクシー(呼べば来る)は料金が高いので、安価で運行出来る(公共交通機関なみの料金)制度を設けたら良いと思います。高齢で元気な人を有効活用し(ボランティアは難しい)一石二鳥のシステムを導入する。
車がなくても不便に感じない交通インフラの充実が必要だと考えますが、今のままでは事業者にとっては採算が取れないと思うので、交通インフラの規制緩和が必要だと思います。
高齢者には公共交通機関が必要です。バス停留所は少ないし、本数もなくて車がないと生活できません。タクシー券を発行してましたが、生活するには足らないです。
車の運転ができなくなると、生活が困難となる地域が多いと思う。タクシーやバスなど年間定額制にし、収入を安定化させれば運行を増やせれるのでは？利用する側も何回乗っても定額なので、利用しやすい。
コンパクトなまちづくりには、やはり公共交通機関の充実が必要だと感じています。
公共交通機関が使える買い物や通院に困らない環境
くるまの渋滞を防ぐ対策が必要。くるまに乗らなくても移動できる交通手段が、東京並みに確保できれば、くるまの保有台数減少するはず。
栄えた地域が点在するのではなく、主要駅の近くなどに商業施設等を集中させ、バスなどの公共交通機関網を整備してほしい。どこへ行くにも自家用車でないと行けない、または行きづらい現状なので公共交通機関存続の危機と言われても積極的に利用してあげられない。
日常生活が不便なく生活でき、公共交通機関で街中へも移動できる様な郊外が理想。
利用しやすさが1番大事だと思います。
公共の交通機関が近くにあったが今は利用が少ないのでなくなった。人口が増えないとなかなか難しい
弱者(高齢者含む)や子供たちなどが取り残されない様な配慮が必要。 自家用車(免許返納などで)での移動が出来にくい状況が早晚来る、小型の巡回バス(ワンボックスカー)などの路線を増やす必要を感じます。バス事業者に委託し行政が補助を行う必要を感じる、弱者の生活権が掛ってる事でも有り、早急な体制づくりを望む。
以前は私の住んでいる地域にもバス停が近くにあり、免許をまだ取得出来ない年齢の時には駅や商業施設に行く為の移動手段がありましたが、今ではそれは出来なくなり、自家用車での移動をしています、こちらの計画が進み今の地域に住んでいても不便に感じることなく生活出来たら良いと思っています
バス路線の改善(環状線の増線)ホームセンターナンバから、東の新田地区に路線があれば地元住民の利便性が増すと考えられます。など、バス路線があれば車利用に変わりバス利用も増え、渋滞緩和にもなります。
高齢になってから病院にたびたび行くことになったら、交通手段は要検討です。普通のタクシーより安く乗れる、コミュニティ(乗合)タクシーがあるといいなと思います。バスは、乗り降りや乗っていること自体もしんどいし、本数が少なすぎて不便だと思います。
田舎に住んでいる人は、他の地域に移り住むことは、考えられないだろうから、田舎で買い物や病院に行けるような工夫が必要だと思う例えば100円で送迎できる乗り合いタクシーの充実など
倉敷市西中新田に住んでいるのですが、公共交通機関は本数が少ないしマンションや戸建て住宅はどんどん建つのに公園や児童館は無いので住みにくいです。新しいことを取り入れる前に、そのようなところから整備してほしいです。
倉敷駅そばの踏切を高架にする案があるそうですが、莫大な費用がかかると聞きました。その費用を公共交通に回し、(本数を増やす。料金を安くするなど)自家用車を利用しなくても便利な町づくりに使っていただきたいと強く思います。そのことが弱い立場の人、環境に優しい町づくりにつながると考えます。よろしくお願いします。
コミュニティーバスなどを増やしてほしい

公共交通が発達していれば問題ないとは思いますが。
車が無くても生活できる交通網の整備が急務。行きたい場所にタクシーだとお金が掛かる。空き家を無くし、精神障がい者などのグループホームを増やしてほしい。健康ランドみたいな銭湯が欲しい。
公共交通機関の整備は必要だし、最近では銀行も集約されて近くから無くなるケースがある今後生活するのにどうなるのか心配である
年齢が高くなって自動車免許を返納したら、交通手段が重要になります。バス路線をもっと充実してほしい。
現在は主に自転車移動です。車社会と並行してバスやタクシーの利便性があがればよいと思います。無料デーにバスを利用したがバス乗り場の案内などわかりにくいです。
車がなかったらどこにも行きにくい環境なので、地域を巡回するバス、タクシーがもっと身近にまち時間の間隔も短く使いやすくなればよいなあと思う。まちなかに行くのにお年寄りでも簡単に操作して乗れる、乗り物が普及したら車がなくてもある程度の距離まで外出できそう。
住みやすいように交通便を良くして欲しい
田舎に住む高齢者は、タクシーに乗りたがらない。お金があっても、遠方に住む子供に送り迎えを頼む人が多い。思考を変えなければならない。バスの路線を廃止せず増やして欲しい。中心地は渋滞するから行かない。公共交通網が充実してから行って欲しい。できて無い今、病院は地域分散であった方が便利。病院の横に施設、ケアホームなどまとまり各地にある方が助かる。大病院を作っても待ち時間が長いだけだ。
将来的にコミュニティバスを無料か格安で運行して欲しい。
3.防災まちづくり・災害について
自然災害に強く、日常生活に便利な町。
水害と地震の場合の避難場所が同じであるのは納得できない。例えば津波が来た場合、玉島ではどこに避難すればよいのか。高台の避難所がない。
自然災害が激甚化している中、都市部の内水氾濫が心配される。ライフステージに合わせて住み替えしやすくなると思う。人口減少の中で、山間の住宅開発はせず、空き家の活用を進めて、ユニバーサルな視点での再開が広がればよいと思う。
豪雨災害対策として、東京の様な超巨大貯留施設は無理としても、大雨で水が溜まってしまう地域にスポット的に立坑や その地域分の水を貯めることができる貯留管を道路下などに設置してはどうでしょうか。大雨のストレスから解放させるとは思いますが。近場で見かけるのは美観地区の東町近辺や船倉町の倉敷川近辺など。
高齢者の免許返納に関してだが 返納するにも出来ない人が多すぎる。生活が不便になるからと言われてるけど事故を起こす確率も 高くなるため 早急に対応すべき。また、自然災害も心配なので対応を急いで欲しい。また、この様な事を知らない人が多いのもっとアピールすべきでは。
この計画には賛成だが、高齢になって住み替えが必要だと困る。どんな所に住んでいても、進められる計画だと有難い。また、災害時、自宅避難やすぐに日常生活に戻れる等、配慮も必要になってくる。様々な問題点を踏まえて進めてほしい。
駅周辺に大型商業施設が集まっているが、どこに住んでいても身近に生活しやすいように商業施設、病院など各地に整備するのが良いと思います。倉敷駅周辺は、鉄道の高架化も進まず、あちこちが渋滞していて、線路を渡ることが大変です。災害時にこの南北の分断が被害を大きくすることになるのではと心配しています
コンパクトなまちづくりを実現するには、被災にあいやすい地域の方は、引っ越しを余儀なくされると思う。被災にあいやすい地域の住民が全員引っ越ししても、住まいは確保できるのか疑問が残る。
せせこましい狭い場所に詰め込むのではなく、安全な(災害に強い場所)で広々として、将来の規模拡大が可能な地区に作ってもらいたい。

<p>これまで合併で面積を広げてきた倉敷市全体の現状から、あえて「まちなか」に集中させる意味が分かりません。現在のある程度散らばった状態を前提にした「(市内全域で)災害に備えたまちづくり」を推進すべきだと思います。</p>
<p>倉敷市はハザードマップで一目瞭然のように水害地震津波の影響を受ける場所に都市機能が集中しています、これから先高齢者の増加を考えるとコンパクトシティ構想は一理ありますが、色々なリスクを考えると生活に必要な施設の集中と分散を検討した街づくりが大事だと思います、そして何より公共交通網の衰退が市民生活に大きな支障をきたしていると思います自動運転車両を利用した市民生活の足の整備計画を今から検討</p>
<p>コンパクトでありつつも、災害時には人が集中しすぎて避難が困難になることがないようにと思う。西日本豪雨になる日の岡山市内の渋滞はひどかったし、深夜に倉敷市内での避難車も渋滞していたようです。</p>
<p>ある程度強制力を持って住居地の移動をさせる事が重要。特に災害が予想される地域は災害が起こってからの保障や整備等に巨額な資金が必要になるならば、その前にそのお金で移住を促す方が命を守れるしストレスも少ない。</p>
<p>安全安心が第一です。</p>
<p>人が住みたいと思う魅力が必要。公共交通機関、病院、学校、文化施設、商業施設、全てが必要でバランスがとれていること。自然災害に強くて安心して暮らせること。</p>
<p>地球温暖化の懸念から、考えられない自然災害が起こりうる事態を想定したまちづくりを要望します。</p>
<p>自然を身近に感じれない。夏の暑さなど緑化の問題、災害時や台風などの水害などでの混乱のトラブルなどが心配される。</p>
<p>4.公共施設(施設,公園,道路等)整備,景観・都市環境について</p>
<p>生活道路の整備。細道、砂利道など住民が日常的に利用している共有地の市道化。</p>
<p>倉敷市中心地は観光客も多く、そのための市の施策も多く取り組まれている。そのため、生活市民が迷惑を被ることも多い。例えば、中央通りの歩道は自転車通行可であるが分離していないため、外国人観光客などが歩道一杯に歩き危険である。地球環境や高齢化を考量して自転車の安全走行できるまちづくりが必要である。</p>
<p>子どもの居場所となる公園やグラウンドの確保をお願いしたい。ゲートボールの邪魔になる、うるさい、子どもが土に自転車で車輪の跡をつける、亀(外来種のミドリガメなのに)の産卵場所があるので子どもには利用してほしくないなど、地域のご老人から苦情がくるため小学生が利用できない公園があるのを知ってほしい。</p>
<p>倉敷駅から南側に住んでいますが、交通渋滞が激しく自動車やバスは時間が読めません。公共交通機関はバス停があるようですが、流行りのスマホ地図に路線が反映されておらず、利用する機会がありません。コンパクトな街づくりのために、まず倉敷駅周辺の高架計画を進めていただくこと。次に幹線道路の交差点の渋滞対策をしていただくこと。そのうえで、具体的な施設計画をしていただきたいです。</p>
<p>まちなか(今なら倉敷駅周辺)へは、現在近くに住んでいるが、ほぼ行くことがない。倉敷駅周辺は魅力がない。「あちテラス」って大丈夫なのか？人通りが少ない気がする。市外観光客だけでなく市民も行ってみたいと思う美観地区以外に若者も楽しめる目玉となる観光スポット(デジタル系アートなど)のようなものが欲しい。美観地区周辺の駐車場増やしてほしい。県外ナンバーの車がウロウロして危ない。</p>
<p>道路や公共施設の完全新設(補修・改修・移設除く)を極力することなく既存の施設の活用を図り将来における無駄な補修整備費用を抑えることで無秩序な拡大を抑えるくらいしか方法がないのでは(憲法で居住・移転の自由が保障されている以上強制はできないので)。</p>
<p>市中公園、広場のリニューアルも計画的に推進を期待します。</p>
<p>緑が沢山あり徒歩で簡単な食事が出来る施設が有り公園でレジャーが出来る場所が希望です</p>
<p>歩道、自転車専用道路や自転車置場をきちんと整備してほしい。また、都心に比べまちなかでも車のスピードが早かったりと歩行者優先意識が低い。高齢者や子どもが一緒だとヒヤヒヤする場面も多い。徒歩や自転車の人が安心して移動できるまちにしてほしい。</p>
<p>倉敷駅北側の開発と踏切の整備を急いで欲しい</p>

<p>バス、電車網が発達した街だと利便性は良いが、公園なども確保して緑豊かな街であってほしい。騒音の問題もあると思います。</p>
<p>図書館にゆとりのある駐車場を作ってください。</p>
<p>水道管の老朽化で各地で水漏れが起きている一方、2023年でもまだ下水道が整備されていない倉敷市中心部。 コンパクトなまちづくりを謳う前に下水道の整備を進めて下さい。それに、田圃のしゅうへんの用水路の不潔さは尋常じゃないレベル。あの水で出来たお米は食べたくない。 人が集まる程に、渋滞が発生するため駅周辺道路や踏み切り橋の建設などの問題解消が必須だと思う</p>
<p>若者には…福田公園にインラインスケート等ができる施設を。これは一例ですよ。禁止ではかわいそう！！ 年寄りには…各町内にある公園をもつと活用してよ。福田公園にある器具などを望むぜよ！！ 花火大会について…イベントの楽しみない！競艇沖でしてた花火が懐かしい！！！！</p>
<p>話題からそれるかもしれませんが。寿町の開かずの踏切をどうかしてほしいです。立体化するために、倉敷駅ホームを2階にしたと聞いたこともあります。今の駅になって40年くらい経っているのではないのでしょうか。あの渋滞を解消したら、駅周辺がもっと活性化すると思います。私は、あの踏切を通りたくないの、駅の北側になるべく行かないようにしています。</p>
<p>駅に向かう道路を整備してほしい。自転車や歩行者用の広い歩道があれば自転車&電車を利用する人が増える。今の道路では、車の運転マナーが悪い人も多いので危なくて自転車は避ける風潮。バスは渋滞で時間が遅れるので不便だから車を使う、ますます渋滞する、この悪循環を断ち切って欲しい。</p>
<p>今現在のバス路線は旧道で狭く、自転車や徒歩だと危険がいっぱい。まずそこから改善してほしい。</p>
<p>運動ができる公園や子供達の遊び場が沢山あると、移住者が増えると思います。</p>
<p>公共交通機関の整備も必要だが、夜間の街灯の設置、用水路への転落防止策、でこぼこしていたり車道との境界がなかったりする歩道の整備にも力を入れてほしい。</p>
<p>現状に基本的に満足しているのですが、通院時に倉敷駅前周辺を自動車を通ることがあり、交通量の多さや渋滞には困ってしまうようなことがあります。</p>
<p>緑がもっとあればいいなと思います。</p>
<p>農業エリア、工場エリア、商業エリア、居住エリアに分けて道幅を広げてほしい。集約することで無駄な物流や公共施設は削減可能。小規模集落は治安に問題があり、また医療や教育のレベルも低くなってしまうのではないか。</p>
<p>自転車や歩行者が危なくない道路、街であってほしい、狭いところは危険すぎる</p>
<p>倉敷中心部南側に、子どもを遊ばせる場所がない。阿知テラスポットに小さい子どもが集える室内遊び場を作ったり、平和公園に日除け付き休憩所や安全な遊具(現在は昭和時代のような遊具)を整備し、市民が安心して集える場所にしてほしい。</p>
<p>循環バス停やスーパーが近くにあり便利な場所に住んでいます。ただ、交通量がとても多く朝晩にかぎらず暴走している車が多いです。健康のため散歩をしたいと思いますが車に跳ねられそうでとても怖いです。今更歩道を作ることは無理だと分かりますが、車社会で道路は増えるのに古い道路には歩道がなくどうにかならないかなと思う日々です。</p>
<p>計画が以前より出されているがコンパクトシティにするために必須になるであろう道路や歩道の整備、道幅などが以前のままで新しく建物が出来ていたりするので、どう移行するのか判りにくい。駅が中心になる割には分かりにくく、美観地区までの道も普通の道なので、せっかくの観光地なのにもったいないと感じる。住民のためのコンパクトシティも大事だけど、住民が他の地域の人を迎え入れ自慢できるまちにもなって欲しいと考える。</p>

<p>倉敷市内のまちなかは、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路整備があまり進んでいない ・狭い道が多い ・駐車場が少ない <p>ことが気になります。</p> <p>特に自転車での移動が本当に怖いなどと思う場面が多く、小回りが効きコントロールしやすい小型自転車に乗り換えました。</p> <p>今後高齢化を見据えると、道路整備は必須ではないのかと感じています。</p>
<p>三市合併してたが其々の地域の特性や習慣は世代が変わっても残っていると思う。平成合併した地域も同様と思う。少子高齢社会を迎えた現在こそ其々の地域の習慣や生活歴を生かした社会インフラを整備する視点が肝要と思う。</p> <p>道路はすっきりとさせて、交通の妨げになったり、大きく育ち視界が悪くなって、伐採や選定の必要な木や植物を植えないでいただきたいと存じます。今後もコンパクトなまちづくりに応援、協力させていただきたいと存じます。</p>
<p>5.空家・土地の利活用・維持管理等について</p>
<p>空き家、空き地を整備して有効活用する。例えば、空き地は持ち主が分かれば交渉して市が買い取り整備してコインパーキングを設置する。空き家は持ち主が分かれば交渉して市が買い取り有効活用すればいいのでは？</p>
<p>長生きをする高齢者が増える現状では喫緊の課題。居住地区は高齢者が増えているが、スーパーは無くなり病院もないため自力で生活できている高齢者には厳しい状況。各町の中心部に小型の総合病院とスーパーがあれば自力で通うことで認知を遅らせることもできるのではないかと思います。空き家、空き地を町づくりの為に市に寄付できる制度などできないものかと思う</p>
<p>郊外の空き地や空き家はどうするのがわからない</p>
<p>居住者のいないゴミ屋敷的な住居(特に倉敷駅周辺)の撤去が急務だと思う。観光客の印象も悪くなる上、隣近所の迷惑・不快感は計り知れない。なかなか難しいのであろうが、コンパクト云々なまちづくりを目指すのであれば、先送り出来ないのではないか。</p>
<p>日本がかかえる空き家問題を何とかしなければ、住み良い街づくりはなかなか出来ないと思う</p>
<p>近所にも空き家が多くなり、雑草にも困っている。今は自分で移動ができるが出来なくなった時は、生活ができなくなる。生活のためのインフラを無駄に作らないためにもまとめることは必要だと思う。また、引っ越しのための費用や新しい住居の用意を市など自治体などからの援助がないと引っ越すことはむづかしいので、援助が必要。</p>
<p>6.その他</p>
<p>住民の要望と都市計画のバランスの見直しが必要だと思いますが？</p>
<p>80代女性です。10分歩けば、郵便局、病院、スーパーマーケット、ドラッグストアなどに行ける場所に住んでいます。都会に住む友人からも羨ましがられていました。ところが、最近、この範囲の本屋さんがなくなり、美味しい食べ物を販売しているお店がなくなり、寂しい思いをしています。今は、まだ車を運転していますが、近い将来免許返納はしなければと思っています。その先住むところについては正直悩んでいます。</p>
<p>コンパクトシティ前に例えば病院までの時間がない。バスもない。タクシーは高い。住んでいけない。病院も大病院に転院を進める。どうせしぬのだから。</p>
<p>産業の変化にも考慮して進める。工場移転や人手不足など</p>
<p>「高齢化社会」に対応した町作りが必須！！</p>
<p>もっと市政は日本を背負う子供の学力向上を最優先させるべき。倉敷の学力は全国何番ですか？選挙権持ってる人の環境を良くするだけの市政を我々老人望んでいない老人は既に良くしてもらっています自分が生きている時だけ良ければ良いのではなく小中学生の学力向上と校舎を建て替え学力向上が最優です 老人の生涯学習等と言ってる場合ではない事は教育委員会は既に解ってるにもかかわらず 自分達の給料だけ貰えば良いのですか</p>
<p>犯罪行為の少ない街づくり。</p>

<p>自然破壊しての山坂の多い場所に居住しています。毎日 自動車で移動、無駄の多い生活です。便利な街中に足腰使って住みエネルギーを使わない便利な生活だと空気も汚さず川も無駄に汚さず温暖化にもならず...地球さんごめんなさい。です</p> <p>富山という成功事例があるので、参考にすればよいと思う。</p>
<p>年金暮らしでもゆとりある生活 高齢者と子供と一緒に暮らしていく街作り</p>
<p>どこも人が少ない。どうまとめるのでしょうか。</p>
<p>倉敷市はエリアが広すぎて辺地への手だてが怠りがちにならないように頑張ってください</p>
<p>介護制度の充実</p>
<p>全ての人が住みやすい都市、街づくりを目指してください。</p>
<p>治安が心配になるのでお隣さんは誰？とならない町にしたい</p>
<p>高齢化が進み、一人暮らしの老人が多い。買い物が不便だったり、いろんな不安を抱えている人がおおいと思う。町内で見守るのは必要だと思うが、取り残されないようにしていくべきだと思います。</p>
<p>商業施設の上層部がコンドミニアム</p>
<p>市が目指している街づくりの意図が全く分からない。誰が喜ぶのか誰が得をするのか、そして、市が提唱するだけで全く納得できる行政をこれまで行なっていないこと。机上の空論としか思えない。例えば、倉敷駅周辺の交通混雑、雑多さなどをみても、住みたいと考えますか？どうしても実現したいなら、市の職員がまず住んで範を示せばいいではないですか。市民が納得できる行政を示してください。</p>
<p>高齢化がすすむので、高齢者が快適に住める場所がほしい</p>
<p>高齢者の仲間入りをしており、今後は安心して暮らせるまちづくりをお願いしたい。</p>
<p>価値観を押し付けないこと、何もかにも役所がららないといけないと思うこと</p>
<p>80歳以上の人のまちづくりも考えてほしい。</p>
<p>全く関係ない件ですがいつからか、職業選択の欄が「家事専業」という表現になったのですね。良いことだと思います。</p>
<p>緑ゆたかな環境をメインに考える事が大事と思う</p>
<p>何を基準に街づくりを考えるかによって、大きく作り方が変わってくると思う。駅なのか、店なのか、交通なのか、何からはじめるのかわからない。倉敷市はどこを中心として考えているのか疑問。</p>
<p>私など高齢者と子育て世代が融和が取れ、お互いの利便性がとれる街づくりかね。</p>
<p>一人暮らしの高齢者が増えてくると思いますので、安心して暮らせるまちづくりにしてほしいです</p>
<p>便利で穏やかな街で暮らしたいと思っています</p>
<p>もう5年ほど前になりますが、双子用ベビーカーで倉敷駅に行くエレベーターが狭くて利用できませんでした。とても残念でした。最近熱が出たのでタクシーで病院に行こうかと思って電話したら発熱のある人の利用はできないと断られ、40℃熱があるのに自分で運転していくには不安があるが、救急車を呼ぶほどでもなくどうしようかと困ったことがありました。気軽に移動できる手段があればと思いました。</p>
<p>お年寄りや子供に安全な環境があり、交通の便もよく、働く世代にも働きやすい環境があるまちがいいと思います。</p>
<p>住んでる地域に公共施設の充実、医療機関の充実、食物が簡単に手に入れられる。身近な外食が出来る環境にしてほしい。</p>
<p>倉敷市街地ばかりで市街地から遠いほど何もされていない。</p>

四季が感じられる所を残すべきだ。
交通インフラの整備。店で買い物したものを家まで届けてくれるサービス(これは各店舗にお願いすることでしょう)。信号機や横断歩道の整備。点滅信号→感知式信号にして欲しい。分かりにくく設置された信号機の見直し等。地元の人商店の品がインターネットで買えたら便利。
店、病院までが遠い
今まで考えた事がなかったテーマだったので答えを出すのが難しかったです
地球温暖化、資源の有効活用、自然エネルギーの利用など地球にやさしい都市づくり
リサイクルをしている。
年齢を重ねた人たちの意見をできるだけ聞くことが必須
より多くの方が、便利で安心、安全なまちづくりにして欲しいと思います。多額の費用もかかってくるのではないかと思うので、その負担が大きくなって、市民の生活が苦しならないことを祈ります。